

# 傷ついた遺伝子が あなたの寿命を縮める!

## ～核酸栄養で健康寿命の延長を～

最新の研究では、遺伝子損傷と病気の関係が明らかになってきました。免疫力を高め、元気で健康な生活を送るためには、遺伝子への働きかけが重要なポイントです。健康・長寿をつかさどる遺伝子への働きかけには、日々の生活習慣とともに必要な栄養の摂取が大切です。注目を集める“健康”と“遺伝子”の関係を、分かりやすく解説します。

定員**3,000**名  
参加無料

日時 | 2010年11月28日(日) 13:30～16:40 (開場 12:30)

会場 | パシフィコ横浜国立大ホール1階 横浜市西区みなとみらい1-1-1  
会場アクセス ●みなとみらい線「みなとみらい駅」より徒歩約3分 ●JR、市営地下鉄「桜木町駅」より徒歩約12分／バス約7分／タクシー約5分 ●「横浜駅」よりタクシー約7分／シーバス(船)約10分





応募要項 | 応募締切 11月17日(水) 必着

ハガキ 〒101-0064 東京都千代田区猿樂町 2-2-7-5F  
「これからの健康と栄養を考えるシンポジウム」事務局 下記の項目を明記のうえご応募ください。  
①郵便番号・住所 ②氏名・ふりがな ③電話番号 ④年齢 ⑤職業 ⑥参加人数(1組で4名様まで)

ホームページ | <http://www.sankei-health.com/symposium/20101128/>  
(専用フォームよりご応募ください)

応募に関するお問い合わせ | 「これからの健康と栄養を考えるシンポジウム」事務局  
TEL:03-3518-0708 (平日10時～18時)


・抽選のうえ、当選者に招待状をお送りします。 ・いただいた個人情報は、本事業以外には使用いたしません。

講演	13:30～13:40	開会の辞 昭和大学学長 片桐 敬氏	
	13:40～14:05	「最新の予防医学～キーワードは遺伝子栄養学」 ライフサイエンス研究所代表 宇住 晃治氏	
	14:05～14:30	「高次脳機能障害と核酸の関係～最新の研究成果から」 昭和大学医学部 第一解剖学教室 主任教授 塩田 清二氏	
	14:30～14:55	「肝臓を対象にした核酸効果の研究」 昭和大学医学部 アンチエイジング医学寄附講座 准教授 小川 哲郎氏	
	15:20～15:40	「食から始める健康なカラダづくり」 俳優 辰巳 琢郎氏	

パネルディスカッション

15:40～16:40  
「健康・長寿遺伝子への働きかけは毎日の生活から～健康なカラダづくりの処方箋」

パネリスト：  
ライフサイエンス研究所代表 宇住 晃治氏  
昭和大学医学部 第一解剖学教室 主任教授 塩田 清二氏  
遺伝子栄養学研究所理事長 松永 政司氏  
俳優 辰巳 琢郎氏

コーディネーター  
キャスター 吹田 明日香氏 

昭和大学  
医学部、歯学部、薬学部、保健医療学部と大学院を擁したわが国唯一の私立医系総合大学。「至誠一貫」を建学の精神として、人間性豊かな医療人の育成を目指しています。また、8力所の付属病院を備える高度医療機関として研究業績をあげることにより、社会貢献を目指しています。